| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| （導入年度を記載） | | | | | ○円<br>（例：(1)のa） | ○○工場 |
| （導入年度を記載） | | | | | | |
| （導入年度を記載） | | | | | | |
| 合計額 | | | | | | |

9　その他安定供給確保取組方針への適合性の確保に関する事項

| 項目 | 措置の内容 |
|---|---|
| １．サプライチェーンを含む必要な供給能力確保に関する計画の整備 | □現在及び計画期間中の市場動向又はその見込みを踏まえた計画である。<br><br>（具体的な措置内容）※自由記載 |
| ２．外国為替及び外国貿易法や国内関係法の適切な遵守 | □特定重要物資等の安定供給を図る上で遵守すべき国内関係法を遵守する。<br><br>（具体的な措置内容）※自由記載 |
| ３．事業継続計画の策定 | □BCP を策定している。<br><br>（具体的な措置内容）※自由記載 |
| ４．本計画に基づく取組の実施に著しい支障が生じ、又は生ずるおそれがあると認めたときの報告体制の構築 | □計画に記載された取組の実施に著しい支障が生じ、又は生ずるおそれがあると認めたとき、その概要及び取組に対する影響等を厚生労働大臣に報告する体制を構築している。<br><br>（具体的な措置内容）※自由記載 |
| ５．経営体制に関する状況（注３） | （具体的な措置内容）※自由記載<br>（記載例）<br>・コーポレートガバナンスに関する規定を策定し、必要な体制を構築又はそれに準ずる取組を実施している。 |
| ６．取組の実施に際して、自組織内及び調達先における情報の管理やサイバーセキュリティの確保等の観点からの、セキュリティ対策関連制度の活用 | （具体的な措置内容）※自由記載<br>（記載例）<br>・「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」の★３又は★４の取得について検討するとともに、調達先に対する同制度の★３又は★４（調達先の実態に応じて認定供給確保事業者が判断）の取得勧奨を行っている。<br>・「セキュリティ要件適合評価及びラベリングを取得した【製品名を記入】を使用するとともに、調達先に対し、同制度のラベルを取得した IoT 機器の使用勧奨を行っている。 |
| ７．その他取組方針への適合性に関する事項（注４） | （具体的な措置内容）※自由記載<br>（記載例）<br>・自社の日本国外の拠点の活用について、有事の際には供給が途絶するなど流通リスクがあることを考慮し、適切な措置を講じている。 |

（注１）必要に応じて各項目を証明する書類を提出すること。
（注２）確保措置の内容欄の「□」にチェックを入れるか、具体的な措置については必要に応じて記載すること。
（注３）経営体制に関する状況として、①事業者の立地状況及び当該立地に基づく外国の法的環境等による影響の有無並びにその状況、②コーポレートガバナンスに関する規程等の整備状況について記載すること。
（注４）本申請に係る特定重要物資等の安定供給確保取組方針第３章において、人材育成・確保等の要件・配慮事項が課されている場合はそれらの事項についてもれなく記載すること。